

～～第8457回～～

リーダー養成講習会

～H30. 6. 9～

県岳連のリーダー養成講習会は今年も静岡市中央体育館で開かれた。最初は県岳連会長の「リーダーの役割・山岳遭難を無くすためには」についてであった。リーダーの責任として参加者の力量に合った計画、事故が起きた場合に正しい判断をして行動する。留意点として参加者に対して十分な事前説明、力量の把握、健康状態の確認、高齢による弊害も念頭に指導する様に等の講義があった。続いてリーダーと同行者の違いについての解説で、ヘルメット着用の効用、道迷いしないための行動、山のグレーディングの活用等を聞いた。高齢化に伴い運動および判断能力は低下する。山のグレーディングの6県分がワングルのホームページに掲載されているので、自分が登った山とこれから登りたい山を数値で比較し、おおよその判断をすると良いと思う。座学の後にはロープの結び方、搬出方、悪場の通過、引き上げ方等の実習を行った。今回は新たに滑車の原理を利用した引き上げ方を習得した。県岳連の講習会には何回か参加したが、座学の講義内容は忘れてしまっている事がかなりある。外部講習も然る事ながら、ワングル内部で行われている「初級・中級登山教室」も良い内容だと思うので、会員はワングルの登山教室にも複数回参加し、山行に備えた方が良い。リーダークラスの研修は現在ワングル内部では行われていない。山行リーダーを実践する会員はこの講習会「リーダー養成講習会」に何回か参加し、リーダーの役割を知っておくことが大事であると思う。リーダー養成講習会には一般会員の参加も可能である。

参加者：12名（静岡北7、静岡南1、静岡西1、焼津2、磐田1）

天候：晴れ

コースタイム：開会 910…閉会 1500

記録：静岡北支部 恩田



ザック 3 つを使って担架を作成。



作った担架を使って 6 人で搬送。